



2020年9月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月13日

上場会社名 リネットジャパングループ株式会社
 コード番号 3556 URL <https://corp.renet.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 黒田武志

問合せ先責任者 (役職名) 上級執行役員CFO (氏名) 宮地直紀

TEL 052-589-2219

四半期報告書提出予定日 2020年2月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年9月期第1四半期の連結業績(2019年10月1日～2019年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|-------|-------|------|------|------|------|------------------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2020年9月期第1四半期 | 1,995 | 7.0 | 42 | 65.7 | 130 | 29.5 | 80 | 7.8 |
| 2019年9月期第1四半期 | 2,147 | 121.7 | 123 | | 100 | | 87 | |

(注) 包括利益 2020年9月期第1四半期 103百万円 (39.4%) 2019年9月期第1四半期 74百万円 (%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2020年9月期第1四半期 | 7.74 | 7.27 |
| 2019年9月期第1四半期 | 9.65 | 8.90 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2020年9月期第1四半期 | 9,247 | 2,692 | 29.0 |
| 2019年9月期 | 7,621 | 2,579 | 33.8 |

(参考) 自己資本 2020年9月期第1四半期 2,679百万円 2019年9月期 2,576百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2019年9月期 | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |
| 2020年9月期 | | | | | |
| 2020年9月期(予想) | | 0.00 | | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年9月期の連結業績予想(2019年10月1日～2020年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 営業収益 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|-------|------|------|------|------|-----|-----------------|-----|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,568 | 11.7 | 383 | 10.8 | 412 | 6.7 | 259 | 4.9 | 24.92 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1 社 (社名) Prevoir (Kampuchea) Micro Life Insurance Plc. 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

| | | | |
|------------|--------------|------------|--------------|
| 2020年9月期1Q | 10,410,500 株 | 2019年9月期 | 10,410,500 株 |
| 2020年9月期1Q | 68 株 | 2019年9月期 | 68 株 |
| 2020年9月期1Q | 10,410,432 株 | 2019年9月期1Q | 9,061,158 株 |

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 3 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |
| (会計方針の変更) | 7 |
| (セグメント情報等) | 8 |
| (重要な後発事象) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、米中の通商問題や英国のEU離脱、中東地域を巡る情勢等の海外経済の動向の影響により先行き不透明な状況が続いておりますが、企業収益の向上や雇用・所得環境の改善により景気は緩やかな回復基調で推移しております。

このような経済環境の中、当社グループは収益と社会性の両立を目指し『ビジネスの力で、社会課題を解決する』を企業理念に掲げ、実店舗を有しない「リユース事業」とインターネットと宅配便を活用した都市鉱山リサイクルの「小型家電リサイクル事業」、及びカンボジアを中心に車両販売事業、リース事業、マイクロファイナンス事業、人材の送出し事業の4つの事業を展開する「海外事業」を複合的に展開し、各事業共に様々な施策の下、事業拡大を図っております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績につきましては、営業収益1,995,976千円（前年同四半期比7.0%減）、営業利益42,444千円（前年同四半期比65.7%減）、経常利益130,515千円（前年同四半期比29.5%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益80,543千円（前年同四半期比7.8%減）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

a. 海外事業

当事業は、社会貢献活動の一環としてカンボジア国内の農業支援を行うために、日本でのリユース事業のノウハウを活かし日本国内にある中古の農機具をカンボジアで活用させる事業をJICAとともに始めたことがきっかけです。現在では、車両販売事業、リース事業、マイクロファイナンス事業、人材の送出し事業の4つの事業を展開するとともに、人材育成を中心にカンボジア政府、日本政府、JICAとも共同し、カンボジア国内における国際協力活動にも参画しております。カンボジア事業は当社の成長事業の新たな柱と位置付けており、今後更なる強化を図って参ります。

このような環境の下、車両販売事業及びマイクロファイナンス事業が堅調に推移しましたが、割賦販売からリースへの切り替えなどにより、当セグメントの営業収益は927,881千円（前年同四半期比21.8%減）、セグメント利益は72,068千円（前年同四半期比39.8%減）となりました。

b. 小型家電リサイクル事業

当事業は、使用済小型電子機器等の再資源化の促進に関する法律（以下「小型家電リサイクル法」といいます。）の認定事業者免許をインターネットと宅配便を活用した回収スキームにて唯一取得しており、また、全国231の自治体（2020年2月3日現在）と提携の上、行政サービスの一環としてサービスを提供する独自の事業モデルとなっております。ユーザーからのインターネット申込により、直接、不用となった使用済小型電子機器等を有償で宅配回収するとともに、パソコンや携帯電話を廃棄する際に個人情報漏えいを懸念するユーザー向けのデータ消去サービス等オプションサービスも有償で提供し、回収した使用済小型電子機器等をリユース販売又はこれらの部品に含まれるレアメタルについて中間処理会社に売却する、インターネットプラットフォーム型のサービスを提供しております。

このような環境の下、効率的な広告施策を実行するとともに、各自治体との広報に関する協定締結による連携を着実に拡大することで、行政サービスの一環としての使用済小型電子機器等の宅配回収の告知及び普及を進めて、市民へのサービス認知度を向上させたことにより、当セグメントの営業収益は229,554千円（前年同四半期比85.1%増）、セグメント利益は61,314千円（前年同四半期比113.0%増）となりました。

c. リユース事業

当事業は、NETOFFブランドで自社サイトを開設し、インターネットを通じてユーザーから中古本・CD・DVD・ゲームソフト・ブランド品・貴金属・ジュエリー・携帯電話・スポーツ用品・楽器・フィギュアなど多様な商品の買取申込を受け付け、対象商品を宅配便で集荷後、査定額を指定口座に支払う宅配買取と、自社で運営するインターネット中古書店やアマゾンなど提携会社の運営サイトを通じてインターネット販売を行う、宅配便を活用した利便性の高い、かつ、インターネットに特化した非対面・非リアルな宅配買取・販売サービスを顧客に提供するものであります。

当事業が属するリユース業界において、当社が取り扱うメディア・ホビー商材のカテゴリーは実店舗を通じた買取・購入形態からインターネットによる買取・購入形態への移行が急激に加速しており、同カテゴリーにおけるネット市場は今後も成長が続いていく見通しにあります。

このような環境の下、インセンティブの強化や既存客のニーズを反映したサービスサイトの改善によるリピート率の向上、自社サイトを中心として、アマゾン、ヤフーショッピング、楽天市場等販売チャンネルの多様化を図ることで、新たな顧客獲得に繋げてまいりました。また、買取繁忙期における広告宣伝費を中心とした商材獲得コストを積極的に投入し、粗利益率等管理面の安定維持、セット品やホビー品等の高収益商材の取扱い強化等

の施策を実施したことにより、営業収益は838,540千円（前年同四半期比0.2%増）、セグメント利益は53,708千円（前年同四半期比23.3%減）となりました。

（2）財政状態に関する説明

（資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は8,181,286千円となり、前連結会計年度末に比べ1,393,166千円増加いたしました。これは主に、海外事業による車両販売事業及びマイクロファイナンス事業が伸長したことにより、現金及び預金が571,426千円、売掛金が459,055千円、営業貸付金が277,572千円それぞれ増加したことなどが要因であります。固定資産は1,057,334千円となり、前連結会計年度末に比べ234,874千円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が52,852千円、無形固定資産が71,561千円、投資その他の資産が110,461千円それぞれが増加したことなどが要因であります。

（負債の部）

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は3,379,847千円となり、前連結会計年度末に比べ628,168千円増加いたしました。これは主に、短期借入金が354,652千円、1年内返済予定の長期借入金が107,399千円それぞれ増加したことなどが要因であります。固定負債は3,175,648千円となり、前連結会計年度末に比べ885,260千円増加いたしました。これは主に、長期借入金が901,125千円増加したことなどが要因であります。

（純資産の部）

当第1四半期連結会計期間末における純資産は2,692,226千円となり、前連結会計年度末に比べ113,160千円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などにより利益剰余金が79,342千円増加したことなどが要因であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年9月期の通期の業績予想につきましては変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (2019年9月30日) | 当第1四半期連結会計期間 (2019年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,031,268 | 1,602,695 |
| 売掛金 | 3,323,430 | 3,782,486 |
| 商品 | 219,006 | 239,192 |
| 貯蔵品 | 6,289 | 6,276 |
| 営業貸付金 | 2,036,655 | 2,314,227 |
| その他 | 221,628 | 304,336 |
| 貸倒引当金 | △50,159 | △67,927 |
| 流動資産合計 | 6,788,120 | 8,181,286 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 266,299 | 319,151 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 73,702 | 133,309 |
| その他 | 169,386 | 181,340 |
| 無形固定資産合計 | 243,089 | 314,650 |
| 投資その他の資産 | 313,071 | 423,532 |
| 固定資産合計 | 822,459 | 1,057,334 |
| 繰延資産 | 10,553 | 9,100 |
| 資産合計 | 7,621,134 | 9,247,722 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 46,187 | 47,663 |
| 短期借入金 | 792,761 | 1,147,413 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 1,197,470 | 1,304,870 |
| 未払金 | 173,979 | 221,362 |
| 未払法人税等 | 48,878 | 55,150 |
| 賞与引当金 | 38,750 | 21,125 |
| その他 | 453,651 | 582,261 |
| 流動負債合計 | 2,751,679 | 3,379,847 |
| 固定負債 | | |
| 社債 | 289,600 | 237,600 |
| 長期借入金 | 1,814,220 | 2,715,346 |
| その他 | 186,567 | 222,702 |
| 固定負債合計 | 2,290,387 | 3,175,648 |
| 負債合計 | 5,042,067 | 6,555,495 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,315,979 | 1,315,979 |
| 資本剰余金 | 1,039,853 | 1,039,853 |
| 利益剰余金 | 245,342 | 324,685 |
| 自己株式 | △92 | △92 |
| 株主資本合計 | 2,601,083 | 2,680,425 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △11,829 | — |
| 為替換算調整勘定 | △12,288 | △1,229 |
| その他の包括利益累計額合計 | △24,117 | △1,229 |
| 新株予約権 | 2,101 | 2,101 |
| 非支配株主持分 | — | 10,929 |
| 純資産合計 | 2,579,066 | 2,692,226 |
| 負債純資産合計 | 7,621,134 | 9,247,722 |

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第1四半期連結累計期間 （自 2018年10月1日 至 2018年12月31日） | 当第1四半期連結累計期間 （自 2019年10月1日 至 2019年12月31日） |
|---------------------|---|---|
| 営業収益 | | |
| 売上高 | 2,033,346 | 1,832,490 |
| 金融収益 | 113,743 | 163,486 |
| 営業収益合計 | 2,147,089 | 1,995,976 |
| 営業原価 | | |
| 売上原価 | 1,193,010 | 957,435 |
| 金融費用 | 34,145 | 29,520 |
| 営業原価合計 | 1,227,155 | 986,955 |
| 売上総利益 | 840,336 | 875,054 |
| 営業総利益 | 919,933 | 1,009,020 |
| 販売費及び一般管理費 | 796,134 | 966,576 |
| 営業利益 | 123,799 | 42,444 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 12,462 | 34,935 |
| 受取手数料 | 3,402 | 3,707 |
| 助成金収入 | 4,213 | 4,851 |
| 為替差益 | — | 60,468 |
| その他 | 2,184 | 5,315 |
| 営業外収益合計 | 22,262 | 109,278 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 2,807 | 10,526 |
| 為替差損 | 37,012 | — |
| その他 | 5,454 | 10,681 |
| 営業外費用合計 | 45,274 | 21,207 |
| 経常利益 | 100,787 | 130,515 |
| 特別利益 | | |
| 受取補償金 | 12,000 | — |
| 特別利益合計 | 12,000 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 13,905 |
| 特別損失合計 | — | 13,905 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 112,787 | 116,610 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 27,324 | 22,133 |
| 法人税等調整額 | — | 13,934 |
| 法人税等合計 | 27,324 | 36,067 |
| 四半期純利益 | 85,463 | 80,543 |
| 非支配株主に帰属する四半期純損失（△） | △1,939 | — |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 87,402 | 80,543 |

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2018年12月31日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 85,463 | 80,543 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △11,664 | 11,829 |
| 為替換算調整勘定 | 403 | 11,059 |
| その他の包括利益合計 | △11,260 | 22,888 |
| 四半期包括利益 | 74,202 | 103,431 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 76,103 | 103,431 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | △1,901 | - |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更)

(連結の範囲の変更)

前連結会計年度において、非連結子会社であったRENET JAPAN INTERNATIONAL PTE. LTD. は、重要性が増したことにより、当第1四半期連結会計期間から連結の範囲に含めております。

また、当第1四半期連結会計期間においてMobility Finance Cambodia Plc.及びPrévoir (Kampuchea) Micro Life Insurance Plc.の株式を取得し、連結の範囲に含めております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自 2018年10月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|-----------|-----------------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 海外事業 | 小型家電リサイ クル事業 | リユース事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 外部顧客への営業 収益 | 1,185,956 | 124,025 | 837,107 | 2,147,089 | — | 2,147,089 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 1,185,956 | 124,025 | 837,107 | 2,147,089 | — | 2,147,089 |
| セグメント利益 | 119,730 | 28,787 | 70,025 | 218,543 | △94,744 | 123,799 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△94,744千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間（自 2019年10月1日 至 2019年12月31日）

1. 報告セグメントごとの営業収益及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | | 調整額 (注) 1 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|------------------------|---------|-----------------|---------|-----------|--------------|--------------------------------|
| | 海外事業 | 小型家電リサイ クル事業 | リユース事業 | 計 | | |
| 営業収益 | | | | | | |
| 外部顧客への営業 収益 | 927,881 | 229,554 | 838,540 | 1,995,976 | — | 1,995,976 |
| セグメント間の内部 営業収益又は振替高 | — | — | — | — | — | — |
| 計 | 927,881 | 229,554 | 838,540 | 1,995,976 | — | 1,995,976 |
| セグメント利益 | 72,068 | 61,314 | 53,708 | 187,091 | △144,647 | 42,444 |

(注) 1. セグメント利益の調整額△144,647千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、その主なものは、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、「カンボジア事業」としていた報告セグメント名称を「海外事業」に、「ネットリサイクル事業」としていた報告セグメント名称を「小型家電リサイクル事業」に、「ネットリユース事業」としていた報告セグメント名称を「リユース事業」に変更しております。この変更はセグメント名称の変更であり、セグメント情報に与える影響はありません。なお、前第1四半期連結累計期間の報告セグメントについても、変更後の名称で表示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。